

～うきはの“地の利”、“人の利”、“時の利”を伝える～

「うきはブランド通信」

U B C ~ukiha brand communication~



平成30年11月15日
福岡県うきは市

(報道各社への取材の御案内)

『明治150年』記念企画

明治元年生まれの行政官 「生誕150年 佐藤孝三郎翁特別展」

今年(2018年)は明治元年(1868年)から満150年に当たり、政府では、「明治150年」関連の取組を推進している。こうしたなか、うきは市ではこの機を捉え、郷土の知られざる偉人である明治元年生まれの行政官佐藤孝三郎氏を大きく取り上げ、特別展を開催する。



明治期は、従前に比べて、出自や身分によらない能力本位の人材登用が行われるなか、志をもった人々が新たな道を切り拓いた。佐藤氏もその一人であるが、時とともに地域の人々の記憶も薄れている。

「明治150年」を機に、先人の功績を知る機会を設け、明治期の人々のよりどころとなった精神を捉え現代に活かすことで、地域の発展に結びつけることを狙いとする。

□ 佐藤 孝三郎 (さとう・こうざぶろう)氏

明治元年(1868)、小塩村(現・浮羽町小塩)生まれ。福岡師範学校卒業、浮羽郡市杵高等小学校で教鞭をとる。上京後、東京専門学校(早稲田大学の前身)修了、高等文官試験に合格。内務省に入り、福井県知事・名古屋市長・函館市長等の要職を歴任。昭和44年(1969)逝去。

子息の佐藤達夫(さとう・たつお)氏(1904-1974)は法制官僚で、戦後は日本国憲法制定に深く関わり、法制局長官や人事院総裁を務めた。



▲ 佐藤 孝三郎 氏
(大正13年頃)

1 日時

11月21日(水)～23日(金・祝)

午前10時から午後4時まで

2 会場

かわせみホール第2研修室 (浮羽町朝田)

3 開会行事 11月21日(水) 午前10時から(90分間)

○講演「生誕150年佐藤孝三郎翁を偲ぶ」

浮羽まるごと博物館協議会会長 佐藤好英さん

○座談「佐藤孝三郎翁親子との思い出」

河北宣正さん(浮羽町山北、孝三郎氏の妻の実家)

※参加無料、申込不要

●問い合わせ 総務課広報係 Tel.75-4980

編集:うきは市総務課広報係(Tel.0943-75-4980)

※FAXを手にとられた方は、「うきは市ホームページ」掲載のカラー版を御覧ください→検索 うきはブランド通信

2018.11.15 発表 / 「明治150年」記念企画、明治元年生まれの行政官「生誕150年 佐藤孝三郎翁特別展」